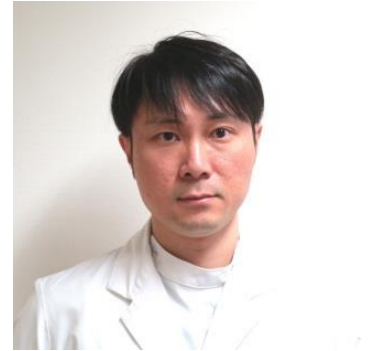




～新任のごあいさつ～

さなだ ひであき

整形外科 真田 英明



平成30年1月から若草第一病院 整形外科に着任いたしました真田 英明と申します。平成15年に島根大学を卒業し、医師16年目になります。

これまで主に島根県で勤務しており、土地柄、高齢者の患者さんの診療を中心に担っておりました。隠岐病院ではへき地医療にも従事し、軽症から重症患者さんまで幅広く診療に当たっていました。

東大阪で勤務するようになり、当院が急性期病院ということもあり、交通外傷が非常に多いと感じています。不慣れなところもありますが、地域の医療に少しでも貢献できるように、精進していくつもりです。

外傷を中心とした急性期医療が当院に求められていることと認識しておりますが、東大阪でも島根と同様、高齢化が進んできていると思います。骨粗鬆症をベースとした股関節周囲骨折、手関節骨折、脊椎圧迫骨折などで、自宅生活が困難になったり、御家族の介護負担が大きくなるケースが多くみられ、当院にも多くの患者さんが来られます。当院では、そのような患者さんができるだけ合併症を起こさず、自宅生活に戻れるように、早期に手術やリハビリテーションを行えるように励んでいます。退院後は再骨折を起こさないよう地域の病院・医院と連携して、骨粗鬆症治療を推進し、こうした運動器障害を減らしていくことも使命の一つと考えております。

また、私事ではありますが、大学勤務中は、主に股関節を専門として、人工関節を執刀していました。これまでも、当院で人工関節手術は行っておりましたが、症例数が多いとはいえませんでした。

今後、当院で人工関節センターが開設する予定となっておりますので、新しく赴任されるセンター長と協力し、盛り上げていければ幸いと思っております。

股関節または膝関節の痛みでお困りの患者さんがおられましたら、当院への御紹介をよろしくお願い申し上げます。